



# MEMBER & EVENT

〈堀川まちづくりの会〉会員・イベント紹介 2020

## イベント情報 /

**2021年2月2日(火)～7日(日)**  
**「堀川をめぐる人びと」～堀川開削410年をふりかえる～(仮称)**  
 場所 / 市民ギャラリー栄  
 団体 / 堀川文化を伝える会、堀川文化探索隊、堀川まちづくりの会事務局  
 お問い合わせ / 052-972-2823 (名古屋市河川計画課)

**2020年11月28日(土)・29日(日)、2021年3月27日(土)・28日(日)**  
**ゴンドラ乗船体験**  
 場所 / ピア納屋橋(テラスの正面)  
 団体 / ゴンドラと堀川水辺を守る会  
 お問い合わせ / 080-3664-7061

※2021年3月までは上記日程を予定  
 ※2021年3～11月(8月を除く)間の  
 毎月第4土日が運航日

**2021年3月28日(土)**  
**熱田ぐるりんウォーキング**  
 場所 / 熱田区  
 団体 / NPO法人堀川まちネット(主催:熱田区役所)  
 お問い合わせ / 052-682-5008 (NPO法人堀川まちネット)

**随時開催**  
**納屋橋周辺のオープンカフェ、マルシェや音楽などのイベント**  
 場所 / 納屋橋周辺  
 団体 / (公財)なごや建設事業サービス財団  
 お問い合わせ / 詳しくはウェブサイトにてイベント情報をご覧ください

**2020年11月7～29日の毎週土・日**  
**舟の祭典 堀川クルーズ**  
 舟に乗って名古屋の「グルメ」と「観光」を満喫できるイベントで、2000円のチケット購入で飲食と堀川クルーズがどちらも楽しめます。団体 / 名港開発振興課  
 お問い合わせ / 052-528-4151 ((株)トラベルコンシェルジュ)

**2020年11月7日(土)・12月10日(木)、2021年1月14日(木)・2月4日(木)・3月11日(木)**  
**堀川環境美化活動**  
 場所 / 納屋橋周辺  
 団体 / 鯉城・堀川と生活を考える会  
 お問い合わせ / 080-5133-8670 (代表: 阪野輝夫)

**黒川ドリーム会(北区)**  
**御用水跡街園愛護会(北区)**  
**環境活動 イベント 生物観察**  
 黒川友禅流しや清掃美化活動、小学生を対象とした黒川観察会を開催



**鯉城・堀川と生活を考える会**  
**水質調査 環境活動 イベント**  
 高年大学鯉城学園の卒業生有志の会、講演会・展示会等も開催



**NPO法人ゴンドラと堀川水辺を守る会**  
**観光 イベント**  
 納屋橋エリアを中心にヴェネツィア製のゴンドラを運行



**名古屋川ライオンズクラブ**  
**環境活動 イベント**  
 堀川の浄化・美化を目的としたボランティア団体。エコロボットコンテストなどイベントの開催・支援も実施



**堀川1000人調査隊2010実行委員会**  
**情報発信・交流 環境活動**  
 堀川浄化・再生に向けた市民活動ネットワーク。堀川をきれいにしたい方であれば入会可能



**堀川文化探索隊**  
**観光 歴史・文化**  
 堀川周辺の歴史・文化を発掘して歩く会 毎月(7・8月除く)第3土曜日14時～



**堀川文化を伝える会**  
**観光 歴史・文化**  
 堀川周辺の歴史・文化を案内するガイドボランティア(要事前申込)



**NPO法人堀川まちネット(熱田区)**  
**環境活動 イベント**  
 美化、清掃、浄化の取り組みや、堀川まつりなど熱田エリアを中心にしたイベント等を開催



**レトロ納屋橋まちづくりの会(中区)**  
**環境活動 イベント**  
 納屋橋界隈を中心に清掃活動やにぎわいをテーマにしたイベントに参加



## 堀川再生寄附金のご紹介 /

名古屋市へのふるさと寄附金(納税)メニューの中に「堀川再生寄附金」があります。皆様から頂いた寄附金は堀川の浄化や、にぎわいづくりに活用させていただきます。また、すでに様々なかたちで堀川再生にご協力をいただいている方には、周りの皆様へこの「堀川再生寄附金」について、お伝えいただければと思います。

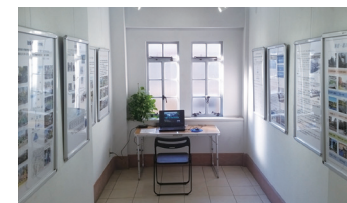
### 寄附の申し込みについて

- インターネットで名古屋市の公式ウェブサイトへアクセス(「名古屋市 寄附」で検索)
- 寄附金モデルメニュー(寄附金の使い途)から「堀川再生寄附金」を選択

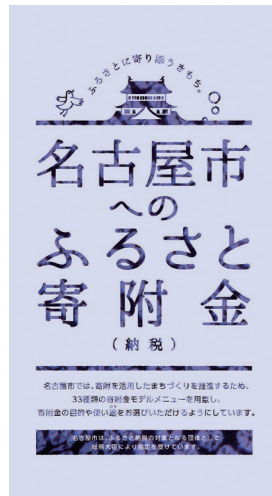


## 堀川よろずサロンのススメ /

納屋橋のたもとにある旧加藤商会ビル地下1Fの堀川ギャラリーにて、毎週金曜日13時から17時の間「堀川に関するなんでも相談窓口」を開設しています。堀川を利用したイベントの開催や、堀川について知りたいことなど、堀川で何かしたい!堀川をもっと知りたい!という方はぜひお越しください。また、ギャラリー内の交流スペースを、堀川にかかわる活動の打ち合わせなどにご利用いただくこともできます。詳しくは堀川ギャラリースタッフへお問い合わせください。



堀川ギャラリーでは展示者を募集しています。堀川をテーマに作品を作って堀川ギャラリーで展示してみませんか?



公式サイト horimachi.jp



活動日記ブログ horimachi.blog.fc2.com



フェイスブック www.facebook.com/horimachi

堀川の今、そして未来、歴史など、堀川のイロイロや、アレコレなど、「とにかく堀川を知っておきたい」という方は、一度アクセスしてみてください。



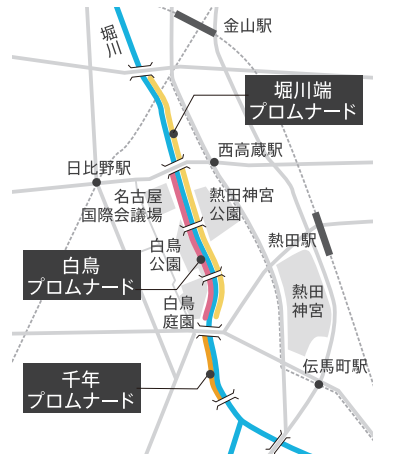
堀川まちづくりの会 | 検索

# WAKARIHO

堀川まちづくりの会 広報誌「ワカリホ」vol.11

## 表紙写真 堀川のpromナード

promナードとはフランス語で「散歩」や「散歩道・遊歩道」を意味する言葉で堀川にもpromナードと名のつく遊歩道が3箇所あります。白鳥promナードと対岸の堀川端promナードは国際会議場や白鳥公園と連続性のある桜並木と開放的な水辺空間を楽しむことができ、多くの市民の方が散歩やジョギングなどを楽しんでいます。また、下流右岸にある千年promナードは対岸の宮の渡し公園や大瀬子公園が織り成す歴史的景観をイメージして、松、竹、梅など日本的な落ち着いた雰囲気の水辺遊歩道を楽しむことができます。



【堀川に行ってみよう! 特別編】  
**堀川沿川で気分をリフレッシュ!**  
**おすすめ散歩コース**

堀川に行ってみよう！特別編！

# 堀川沿川で気分をリフレッシュ！ おすすめ散歩コース

堀川は、庄内川から分派して名古屋の中心部を通り名古屋港へ流れる全長16kmの一級河川です。頑張れば一日で歩くことができる距離の堀川は、気軽に川のはじまりからおわりまでを見ることができますが、上流から河口に至るまで様々な表情を見せてくれる、とても魅力的な川なんです。今回は、そんな堀川のおすすめ散歩コースを沿川の寄り道スポットと併せてご紹介します。

- 凡例
- 歩道があり安全に散歩できる区間です。
  - 歩道がない区間です。歩行の際は十分注意して通行してください。
  - バス停 ○ 駅
  - コンビニエンスストア



これって何？  
堀川沿川を歩くと目につく施設について解説します



**①庄内用水頭首工**  
庄内川から庄内用水と堀川に水をおそそけける施設で、自己水源のない堀川にとって、とても重要な水源となっています。



**ガス管、水道管**  
ガスや水道の管は地下に埋められていることが多く、あまり目に触れることはありませんが、川を渡す場合はこのような専用の橋を通ることもあります。



**②親水護岸**  
堀川の上流部は豊かな自然が育まれていて、地域の子もたちに堀川の自然と触れ合ってもらう自然観察会などで利用されています。



**③落差工**  
ここより下流の堀川は昭和初期に川底を低くする改修が行われ、落差工が造られました。堀川は河口から猿投橋の落差工までが潮の干満の影響を受ける感潮区間となります。



**④大幸川幹線下水道**  
かつて堀川の支川だった大幸川と堀川との合流部。現在、大幸川は下水道となり大雨の時はここから堀川に排水されています。



**浅層地下水**  
地表面から10～20メートルくらいの深さにある浅層地下水を堀川に放流する施設です。堀川の貴重な水源として活用されています。



**⑤ごみキャッチャー**  
干満差を利用して自動的に堀川の浮遊ごみを回収する施設で、現在堀川では名城水処理センター付近に設置されています。



**⑥名城水処理センター**  
千種区・東区・北区・中区の一部の下水処理を担い、処理水を堀川に放流しています。1階は「メタウォーター下水道科学館なごや」になっているので寄り道してはいかがでしょうか。



**⑦三郷ゲート**  
昔、ここで三郷水路が堀川へ流れ込んでいました。今は下水幹線になり、大雨の時には北区の福德・中切・成願寺などの水を排水して地域を浸水から守っています。



**雨水吐**  
堀川周辺に一定以上の雨が降った際、汚水の一部を含む雨水を放流する施設(合流式下水道の場合)です。堀川沿いを歩くと見ることができます。



**⑨宮の渡し**  
東海道唯一の宿場町「宮宿」と、現在の桑名市「桑名宿」を海上航路で結ぶ「七里の渡し」の船着場があった場所で、堀川と新堀川の合流部に位置しています。



**⑩堀川口防潮水門**  
伊勢湾台風後、周辺の防潮壁と同じ高さで堀川の高潮対策として設置された。流入水を海側に排出する川岸のポンプ所と連動して、堀川の高潮対策を担っています。



**⑧松重開門**  
堀川と中川運河とを結び、水位差のある両水域を舟が行き来するための施設です。現在は廃止されていますが、運用当時は東洋のパナマ運河として名古屋の名物スポットでした。



**河川整備工事**  
堀川では護岸整備工事が行われています。また、護岸整備後は川底の掘り下げにあわせてヘドロを除去する河床掘削工事が行われており、歩道から間近に見ることができます。

## 寄り道エリア



**名古屋城と金シャチ横丁**  
堀川は名古屋城築城とあわせて作られ、お城や城下町の物流の要でした。現在は食のエンターテイメントゾーン金シャチ横丁とあわせて名古屋を代表する観光スポットとなっています。



**四間道と円頓寺商店街**  
四間道エリアは、かつて商人の城下町だった街並みを生かして和モダンなカフェやレストランなど、レトロとお洒落が融合した大人スポットとなっています。また、隣接する円頓寺商店街ではゆっくりとした時間の中で昭和レトロの雰囲気を楽しむことができます。



**堀川ギャラリー**  
堀川でのイベント情報の発信や、堀川をテーマとした市民の皆さんの作品や研究成果を展示するスペースとして、また堀川に関する交流スペースとして旧加藤商会ビル地下1階に設置され、活用されています。



**幻のスフォルツァ騎馬像**  
名古屋国際会議場に設置されている巨大な像で、堀川沿いからちょっと寄り道して見ることができます。まだ見たことがない方は必見の迫力です。



**太夫堀と白鳥庭園**  
かつての白鳥貯木場はもともとは名古屋築城の際、材料置場・船置場として掘られた大池で、福島正則の官名である左衛門太夫にちなみ「太夫堀」と呼ばれていました。1989年に世界デザイン博覧会白鳥会場となった後、現在は名古屋国際会議場のほか、中部地方最大級の日本庭園の白鳥庭園や白鳥公園として活用されています。